

中小企業DX促進補助金

1) 目的

さっぽろ連携中枢都市圏*に本社を置く中小企業が、自社の経営課題の解決に向けた取組において、デジタル化やDX(デジタルトランスフォーメーション)をするために発生する費用の一部を補助することにより、自社ビジネスの成長・拡大のためのデジタルデータの活用を積極的に進めるための取組を促し、更に競争力及び成長性を高めていくことにより、本市経済の活性化に寄与することを目的とする。

※札幌市及び近郊11市町村(小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町)

2) 補助対象者

さっぽろ連携中枢都市圏に本社を有する中小企業(個人含む)、企業グループ、その他法人
ただし、IT産業を主たる事業として営む会社及び個人は除く

3) 補助対象事業

自社の経営課題を解決するために、市内中小IT企業者*と協力し、デジタル化、デジタルライゼーション、さらにはDX(デジタルデータの活用)に向けて取り組む事業

本補助金を通じて導入するシステム利用をスムーズに行うことを目的とした、デジタル化及びDX化に関する知識や技能などを習得する研修受講費用も対象に含む。

※札幌市内に本社を有し、IT産業を事業としている中小企業(個人含む)

4) 補助金額

デジタル化枠: 上限100万円、デジタルライゼーション枠: 上限200万円
DX枠: 上限500万円 ※補助対象経費の1/2以内

5) 補助件数

予算1,500万円の範囲内で実施(令和6年度採択:8件)

- ・ドライバー給与計算、請求業務システムの再構築事業(グリーンエクスプレス株式会社)
- ・製造管理システム導入・業務改善事業(株式会社小六)
- ・デザインエディタ・自動見積システム構築事業(株式会社未来看板)
- ・新聞販売店向けコールセンター事業(有限会社北海道新聞永田販売所)
- ・ガチャガチャのDXシステム事業(北東商事株式会社)
- ・AIを使った図面読取りシステムによる業務効率化事業(株式会社悠想工業)
- ・ノーコードによるBIツール・SFA・CRMシステムの構築事業(株式会社感動いちば)
- ・紙箱の原価見積の自動計算システム化(モリタ株式会社)

6) 補助対象経費

本事業実施に係る市内中小IT企業者との間で発生する以下の経費

■事業費 ■設備備品費 ■人材育成関連費

7) 申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 IT産業振興部

〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目1-10 札幌市エレクトロニクスセンター

TEL:011-807-6000 FAX:011-807-6005 URL:<https://www.eleccen.jp/>



※令和7年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。